

- 問1 近年、多くの自治体で被害予測地図（ハザードマップ）の作成と活用が進められています。この地図を住民が事前に確認しておく目的として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 地域の標高や地形の起伏を正確に読み取り、大規模な商業施設や住宅地を建設するための適切な場所を選定するため。 | 2. 大気汚染や水質汚濁などの公害が発生している地域を特定し、国に対して環境改善のための対策を求める資料とするため。 | 3. 過去数十年間の人口移動や年齢構成の変化を分析し、将来の少子高齢化社会に向けた公共施設の再配置を検討するため。 | 4. 災害発生時の浸水域や土砂崩れの危険箇所を把握し、安全な避難経路や避難場所をあらかじめ確認しておくため。 |
|--|--|---|--|
- 問2 ある河川の周辺において、山地から平野への出口付近で等高線が山側に反り返るように同心円状に広がっている地形が見られます。この地形の「形成される場所」と「形成の仕組み」の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 川の屈曲部において、外側が削られ内側に土砂がたまって形成された。 | 2. 谷口において、流速が落ちることによって土砂が堆積して形成された。 | 3. 河口において、流速が落ちることによって細かい泥が堆積して形成された。 | 4. 海岸付近において、波の浸食作用によって土地が削られて形成された。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問3 日本の海岸沿いに広がる埋め立て地は、標高が低く、地盤が弱いという地形的な特徴を持っています。このような土地において、台風の接近時や大規模な地震の発生時に想定される物理的な被害や影響の説明として、最も適切なものを選択してください。（2026年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 火山に近い場所が多いため、噴火による溶岩流や降灰による建物の倒壊が主なリスクとなる。 | 2. 強い風や気圧の変化による高潮の影響で、大規模な浸水被害が発生するリスクが高い。 | 3. 標高が高いため、地震の揺れによって大規模な土砂崩れが発生し、交通網が遮断される。 | 4. 森林が多いため、台風の強風によって倒木が発生し、それらが地滑りを引き起こす。 |
|---|--|---|---|
- 問4 日本の気候区分において、冬（1月や12月）の降水量が夏よりも多くなり、雪が多く降る特徴を持つ地域はどこですか。（2021年 北海道公立入試 類似）
- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 中央高地の気候 | 2. 太平洋側の気候 | 3. 瀬戸内の気候 | 4. 日本海側の気候 |
|------------|------------|-----------|------------|
- 問5 北海道や九州地方の地形を比較した資料の中で、火山活動に伴う陥没によってできた「カルデラ」についての説明として、その形成理由を正しく述べたものはどれか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. 火山灰が広範囲に降り積もり、長い年月をかけて平坦な台地が形成された。 | 2. 川が山地から平地へ流れ出す地点で、運ばれてきた土砂が扇状に堆積して形成された。 | 3. 地殻変動によって土地が隆起し、その後、雨水や川の浸食を受けて平坦な面が残った。 | 4. 大規模な噴火によってマグマが噴出した後、地下の空洞が崩落して大きな窪地となった。 |
|---------------------------------------|--|--|---|
- 問6 河川が山地から平地に流れ出る谷口付近において、流れが急に緩やかになることで運搬されてきた土砂が堆積し、扇のような形に広がって形成された地形を何といいますか。（2023年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 扇状地 | 2. 台地 | 3. 三角州 | 4. 砂丘 |
|--------|-------|--------|-------|
- 問7 山地と平地の境界付近において、谷の出口にあたる場所が土石流の危険箇所とされる理由について、そのメカニズムを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 急な谷を流下してきた水や土砂が、平地に出て勾配が緩やかになることで一気に堆積するから。 | 2. 等高線の間隔が最も広い場所であり、雨水が地下に浸透して地表の土砂を浮かび上がらせるから。 | 3. 山頂付近に比べて気圧が高いため、強風によって土砂が押し流されやすくなるから。 | 4. 尾根に囲まれて日当たりが悪いため、地盤が常に湿っており、わずかな雨でも崩れやすいから。 |
|--|---|---|--|
- 問8 日本の気候区分のうち、瀬戸内地域の気候の特色を正しく説明しているものはどれか。なお、この地域は北側に中国山地、南側に四国山地が位置しているものとする。（2019年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 年間を通じて降水量が少なく、温暖で晴天の日が多い。 | 2. 夏は南東の季節風により降水量が多くなり、冬は乾燥した晴天の日が続く。 | 3. 一年を通じて降水量が多く、特に梅雨や台風の時期には湿った空気が流れ込み、大雨になりやすい。 | 4. 冬は北西の季節風の影響で雪が多く、夏は太平洋高気圧の影響で乾燥して晴天が続く。 |
|------------------------------|---------------------------------------|--|--|
- 問9 長崎県の佐世保市から平戸市にかけて広がる「九十九島」周辺の海域では、複雑に入り組んだ入江と、海上に点在する多くの島々が織りなす景観を見ることができます。このような、奥行きのある湾と岬が連続して入り組んだ複雑な海岸地形を何と呼びますか。（2024年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|----------|--------|-------|
| 1. 三角州 | 2. リアス海岸 | 3. 扇状地 | 4. 砂州 |
|--------|----------|--------|-------|
- 問10 山地から平地へ川が流れ出る場所に、上流から運ばれてきた土砂が堆積してできた扇形の地形を何といいますか。砂や小石が多く含まれ、水はけが良いという特徴があります。（2022年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 台地 | 2. 三角州 | 3. 扇状地 | 4. 砂丘 |
|-------|--------|--------|-------|
- 問11 日本の気候区分において、冬季（十二月から二月にかけて）の降水量が夏季よりも多くなり、しばしば大量の降雪が見られる日本海側の気候について、そのメカニズムを説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2018年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、対馬海流の上を通る際に湿気を蓄え、山脈にぶつかって雪を降らせるため | 2. 小笠原高気圧から吹き出す南東の季節風が、黒潮の影響で暖められた空気を運び、山を越える際に雪を降らせるため | 3. 夏に発生した台風が日本海を北上する際、地形の影響で冬まで雲が停滞しやすくなるため | 4. 偏西風が一年中安定して湿った空気を運んでくるため、季節に関係なく日本海側では降水量が多くなるため |
|---|---|---|---|
- 問12 ある地点の気候統計において、1月の平均気温がマイナス5度を下回り、8月の平均気温が25度程度という、夏は冷涼で冬の寒さが極めて厳しい特徴が見られました。このような気候が日本で見られる背景や場所の説明として適切なものはどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 高知県の高知など太平洋側に位置しており、黒潮の影響で年間を通じて温暖な気候が続く。 | 2. 標高が3000メートルを超える高山地帯に位置しており、夏でも雪が残るほど気温が上がらない。 | 3. 石川県の金沢など日本海側に位置しており、対馬海流の影響で冬の気温は氷点下にはならない。 | 4. 北海道の旭川などの内陸部に位置しており、海から離れているため冬の冷え込みがより一層厳しくなる。 |
|--|--|--|--|
- 問13 川が山地から平地に流れ出る谷口付近において、上流から運ばれてきた砂や礫（小石）が堆積して形成された扇形の地形を扇状地と呼びます。この地形の斜面において、水田よりも果樹園としての利用が一般的である理由は何ですか。（2026年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| 1. 砂や礫が堆積して層を成しているため、水はけが非常に良いから | 2. 周囲が山に囲まれており、稲の生育に必要な日照時間が不足しているから | 3. 標高が非常に高く、平地よりも気温が低いいため稲作に適さないから | 4. 地表付近に常に水が湧き出ており、果樹の根が腐りにくいから |
|----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|